

おも おん かな ふたりの想いを 17音で奏でてみませんか

子どもと大人・子どもと子どもがペアで作る **五・七・五**

ふくしまを十七字で奏でよう
絆ふれあい支援事業

平成14年度より実施しているこの事業は、子どもたちの豊かな心を育てるために、次の点に力を入れています。

- 子どもたちの豊かな体験活動を大事にします。
- 人と人との絆を深めます。
- 学校、家庭、地域みんなで子どもたちを育てる体制づくりを推進します。



平成30年度
最優秀作品より

復興部門	絆部門
七年の年月語る 防潮堤	夏の海 七年ぶりの磯遊び
母は六年生	母は四年生
がまんして汗をかく	母は六年生
子この優しさに	母は四年生
そつともうふを	母は四年生

つた おも とど じゅうななじ
~伝えたい 想い届ける 十七字~

(令和元年度キャッチフレーズ)

募集期間

令和元年 6月17日 ~ 8月30日

応募用紙

- ※ 裏面の応募用紙を使用してください。
- 配布場所…保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、市町村教育委員会、社会教育施設（自然の家、公民館など）、教育事務所
- 教育庁社会教育課のホームページからダウンロードできます。

応募規程

- 県内在住または県外に避難している「子どもと大人のペア」「子どもと子どものペア」であればどなたでも応募できます。
- 応募用紙を使用してください。（コピーでも結構です。）
- 同一ペアでの応募は次の各部門1点（両部門応募可）とします。
五・七・五の十七音を基本として応募してください。
○ 絆部門・・・日常生活等での共通体験をとおした十七字
○ 復興部門・・・震災体験、復旧・復興に関する十七字
- 応募作品は未発表のものとなります。また、応募作品は返却いたしません。
- 応募作品についての一切の権利は、福島県教育委員会が有するものとします。

表彰

優秀な作品を表彰します。また、社会教育課のホームページに掲載するほか、各報道機関、Twitter等で全国へ発信します。
◇最優秀賞（各部門5組程度）◇優秀賞（各部門5組程度）◇佳作（各部門10組程度）



応募及び

問い合わせ先

近くの学校、市町村教育委員会、公民館	または
東北教育事務所 024-521-2814	みなみあいづきょういくしむじょ 0241-62-5367
県北教育事務所 024-935-1488	南会津教育事務所 0244-62-5367
県中教育事務所 0248-23-1666	相双教育事務所 0244-26-1315
県南教育事務所 0248-23-1666	いわき教育事務所 0246-24-6144
会津教育事務所 0242-29-5488	きょういくちやうしゃかいきやういくか 024-521-7799



社会教育課
ホームページ



ふくしまからはじめよう。

主催：福島県教育委員会
 後援：福島県公立学校退職校長会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、株式会社福島中央テレビ、株式会社福島放送、テレビユー福島、ふくしまFM、福島県PTA連合会、福島県高等学校PTA連合会、福島県特別支援学校PTA連合会、福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会、福島県特別支援学校長会、福島県公立幼稚園・こども園協議会、公益社団法人福島県私立幼稚園・認定こども園連合会、福島県私立中学校高等学校協会

令和元年度

「ふくしまを十七字で奏でよう」

絆ふれあい支援事業

応募部門（絆・復興）
応募用紙

【注意事項】

- 1 応募する部門を必ず丸（○）で囲んでください。
- 2 作品は濃い文字で、できるだけ自筆で記入してください。
- 3 所属名には、幼稚園・保育所・学校・スポーツ少年団などの団体名を記入してください。（保護者の方などは記入不要です）
- 4 作品を作ったきっかけは、審査を行う資料となりますので、具体的に記入してください。



応募部門（絆・復興） ※ 応募する部門を必ず丸（○）で囲んでください。

作者①	所属名	学年
ふりがな		
氏名		
作品		
作品を作ったきっかけ		

作者②	所属名	学年
ふりがな		
氏名		
作品		
作品を作ったきっかけ		

二人の関係（父と子・祖母と孫・先生と生徒・指導者と子どもなど）

作者①	と	作者②
-----	---	-----

※「希望」、「故郷」のように特別な読み方をする場合、読みがなをつけてください。

※「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」に関する御意見・御感想がありましたら自由に御記入ください。

☆御記入いただいた個人情報については、本事業以外には使用しません。

